

# 医療 Q&A

-第2回-

## 緑内障(りょくなくこうん)について

**Q** 緑内障の発症の原因や予防法など教えてください。

**A** 緑内障とは何らかの原因によって、視神経が障害され、それ以外にも視野が狭くなる疾患です。白内障と同じように、比較的中高年に発症することが多い病気で、自覚症状がほとんどないため、視野が狭くなったことに気づいたときには、かなり進行していることがあり、治療が遅れると、最終的には失明してしまう可能性もあります。

治療方法としては、点眼薬・手術・レーザー光線の3つが挙げられますが、緑内障によって失われた視神経は元に戻ることはありませんので、症状の進行を抑えることが治療の目的になります。

緑内障を発症および進行させる最大の危険因子は眼圧です。しかし、同じ眼圧でも緑内障を発症する人と発症しない人がいることから、視神経が眼圧に対して弱い眼であれば発症し、強い眼であれば発症しにくいと考えられています。一方で、同様に眼圧を十分に下降させても視野欠損があまり進行しない人と進行する人がいることから、眼圧以外の因子が関係しているとも考えられています。

す。緑内障には家族性のものがあることが知られており、身内に緑内障患者の方がいるということは、緑内障発症の危険因子の一つで、特に兄弟に緑内障患者の方がいると、緑内障になりやすいといわれています。

わが国において40歳以上の20人に1人(5%)の方が緑内障に罹患しているといわれ、これに緑内障疑いの例を含めると7・5%にもなります。そのうち治療をきちんと受けられている方の割合はわずかで、約9割以上の方は未治療であるともいわれています。その一方で緑内障はわが国における身体障害者認定原因疾患の第一位であり、失明する危険性もあるため、早期発見、早期治療が望まれます。早期に治療を開始することで、失明を避けられる可能性が十分あるため40歳以上の方は眼科での検査をお勧めします。



眼科  
白内障手術・硝子体手術  
**中山眼科**  
院長 中山 雅雄 先生  
日本眼科学会認定眼科専門医  
眼科PDT(光線力学療法)認定医

福山市川口町4丁目21番31号  
☎ (084) 954-9000  
<http://www.nakayama-ganka.jp/>

●診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前(9時~12時)	○	○	○	○	○	○
午後(15時~18時)	○	手術	手術	○	○	-

●土曜午後、日曜、祝日休診